平成２６年第１回定例会

三　沢　市　議　会　会　議　録

第１号（平成２６年３月３日）

◎議事日程

第１　開　　会
第２　会議録署名議員の指名
第３　会期の決定
第４　諸 報 告

――――――――――――――――

（本定例会に提出された事件）

第５　議案第２号　平成２６年度三沢市一般会計予算
第６　議案第３号　平成２６年度三沢市国民健康保険特別会計予算
第７　議案第４号　平成２６年度三沢市食肉処理センター特別会計予算
第８　議案第５号　平成２６年度三沢市農業集落排水事業特別会計予算
第９　議案第６号　平成２６年度三沢市下水道事業特別会計予算
第10　議案第７号　平成２６年度三沢市介護保険特別会計予算
第11　議案第８号　平成２６年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算
第12　議案第９号　平成２６年度三沢市水道事業会計予算
第13　議案第10号　平成２６年度三沢市立三沢病院事業会計予算
第14　議案第11号　専決処分の承認を求めることについて
（平成２５年度三沢市一般会計補正予算（第４号））
第15　議案第12号　平成２５年度三沢市一般会計補正予算（第５号）
第16　議案第13号　平成２５年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）
第17　議案第14号　平成２５年度三沢市下水道事業特別会計補正予算（第４号）
第18　議案第15号　平成２５年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第３号）
第19　議案第16号　平成２５年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）
第20　議案第17号　平成２５年度三沢市立三沢病院事業会計補正予算（第４号）
第21　議案第18号　三沢市予防接種健康被害調査委員会条例の制定について
第22　議案第19号　三沢市特別職の職員の給料等に関する条例及び三沢市教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第23　議案第20号　三沢市東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例に関する条例の制定について
第24　議案第21号　三沢市高齢者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例の制定について
第25　議案第22号　三沢市障害者団体活動センター条例の制定について
第26　議案第23号　三沢市心身障害者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例の制定について
第27　議案第24号　三沢市商工会館条例及び三沢市労働福祉会館条例の一

部を改正する条例の制定について
第28　議案第25号　三沢市コミュニティマーケット条例の一部を改正する条例の制定について
第29　議案第26号　三沢市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について
第30　議案第27号　三沢市消防本部手数料条例の一部を改正する条例の制定について
第31　議案第28号　青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更について
第32　議案第29号　市道の路線の廃止について
第33　議案第30号　市道の路線の認定について

―――――――――――――――――――――

第34　提案理由の説明

―――――――――――――――――――――

第35　議案の説明（省略）

―――――――――――――――――――――

第36　請願の付託

―――――――――――――――――――――

◎本日の会議に付した事件

第１　開　　会
第２　会議録署名議員の指名
第３　会期の決定
第４　諸 報 告

―――――――――――――――――――――

（本定例会に提出された事件）

第５　議案第２号　平成２６年度三沢市一般会計予算
第６　議案第３号　平成２６年度三沢市国民健康保険特別会計予算
第７　議案第４号　平成２６年度三沢市食肉処理センター特別会計予算
第８　議案第５号　平成２６年度三沢市農業集落排水事業特別会計予算
第９　議案第６号　平成２６年度三沢市下水道事業特別会計予算
第10　議案第７号　平成２６年度三沢市介護保険特別会計予算
第11　議案第８号　平成２６年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算
第12　議案第９号　平成２６年度三沢市水道事業会計予算
第13　議案第10号　平成２６年度三沢市立三沢病院事業会計予算
第14　議案第11号　専決処分の承認を求めることについて
（平成２５年度三沢市一般会計補正予算（第４号））
第15　議案第12号　平成２５年度三沢市一般会計補正予算（第５号）
第16　議案第13号　平成２５年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）
第17　議案第14号　平成２５年度三沢市下水道事業特別会計補正予算（第４号）
第18　議案第15号　平成２５年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第３号）
第19　議案第16号　平成２５年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）
第20　議案第17号　平成２５年度三沢市立三沢病院事業会計補正予算（第４号）
第21　議案第18号　三沢市予防接種健康被害調査委員会条例の制定について
第22　議案第19号　三沢市特別職の職員の給料等に関する条例及び三沢市教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
第23　議案第20号　三沢市東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例に関する条例の制定について
第24　議案第21号　三沢市高齢者住宅整備

資金貸付条例を廃止する条例の制定について

第25　議案第22号　三沢市障害者団体活動センター条例の制定について

第26　議案第23号　三沢市心身障害者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例の制定について

第27　議案第24号　三沢市商工会館条例及び三沢市労働福祉会館条例の一部を改正する条例の制定について

第28　議案第25号　三沢市コミュニティマーケット条例の一部を改正する条例の制定について

第29　議案第26号　三沢市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について

第30　議案第27号　三沢市消防本部手数料条例の一部を改正する条例の制定について

第31　議案第28号　青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更について

第32　議案第29号　市道の路線の廃止について

第33　議案第30号　市道の路線の認定について

第34　提案理由の説明

第35　議案の説明（省略）

第36　請願の付託

◎出席議員（１８名）

議長	１番	舩見亮悦君
副議長	１２番	堀　光雄君
	２番	髙橋武志君
	３番	加澤　明君
	４番	奥本菜保巳君
	５番	瀬崎雅弘君
	６番	澤口正義君
	７番	鈴木重正君
	８番	太田博之君
	９番	野坂篤司君
	１０番	春日洋子君
	１１番	西村盛男君
	１３番	小比類巻正規君
	１４番	小比類巻雅彦君
	１５番	馬場騎一君
	１６番	山本弥一君
	１７番	堤　喜一郎君
	１８番	森　三郎君

◎欠席議員（０名）

◎説明のため出席した者（２７名）

市長	種市一正君
副市長	米田光一郎君
政策財政部長	中西敬悦君
総務部長	佐々木卓也君
民生部長	宮古直志君
健康福祉部長	小泉富男君
経済部長	大澤裕彦君
建設部長	沼山　明君
上下水道部長	今村哲也君
政策財政部参事兼財政課長	山本紀雄君
民生部参事兼国保年金課長	大沢武彦君
政策調整課長	山本剛志君
総務課長	佐々木　亮君
秘書課長	田島一雄君
介護福祉課長兼いきいきデイセンター所長	田面木るり子君
家庭福祉課長	村井拓司君
農政課長	工藤雅則君
産業政策課長	遠藤恵介君
土木課長	浪岡博司君
下水道課長	織笠一任君
水道事業課長	佐藤　隆君
三沢病院事務局長	小比類巻雄一君
消防長	田村　斎君
教育委員長	熊野　稔君

教育長	吉田	健君
教育部長	山本文彦	君
代表監査委員	和泉英世	君

◎職務のため出席した職員

事務局長	中村健一	君
次長	伊澤	徹君
庶務係長	大塚英知	君
主査	山本	聡君
主事	一戸	剛君

◎会議録署名議員

３番	加澤	明君
１７番	堤	喜一郎君

午前１０時００分　開会

―――――――――――――――――――――

◎日程第１　開　　会

○議長（舩見亮悦君）　出席議員は定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

これより、去る２月２０日告示招集されました平成２６年三沢市議会第１回定例会を開会します。

本日の議事は、お手元に配付しております議事日程第１号をもって進めます。

―――――――――――――――――――――

◎日程第２　会議録署名議員の指名

○議長（舩見亮悦君）　日程第２　会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員に、３番加澤明議員、１７番堤喜一郎議員の両氏を指名します。

―――――――――――――――――――――

◎日程第３　会期の決定

○議長（舩見亮悦君）　日程第３　会期の決定を行います。

お諮りします。

今定例会の会期は、会期日程表案のとおり、本日から３月１３日までの１１日間としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、会期は、本日から３月１３日までの１１日間と決定しました。

―――――――――――――――――――――

◎日程第４　諸報告

○議長（舩見亮悦君）　日程第４　諸報告は、印刷してお手元に配付したとおりです。御了承願います。

―――――――――――――――――――――

◎日程第　５　議案第　２号から
日程第３３　議案第３０号まで

○議長（舩見亮悦君）　次に、日程第５　議案第２号から日程第３３　議案第３０号までの全議案を一括上程いたします。

―――――――――――――――――――――

◎日程第３４　提案理由の説明

○議長（舩見亮悦君）　日程第３４　提案理由の説明を願います。

市長。

○市長（種市一正君）　おはようございます。

本日ここに、平成２６年三沢市議会第１回定例会が開催され、平成２６年度当初予算をはじめとする各議案の御審議をお願いするに当たりまして、私の市政運営に関する基本姿勢と、その所信を明らかにし、提出いたしました議案の概要を御説明申し上げ、議員各位をはじめ、市民の皆様の御理解と御協力を賜りますように心からお願いするものであります。

私が市民の皆様から負託を受けまして、市長に就任してから２期目の任期も半ばを過ぎましたが、「人とまち　みんなで創る　国際文化都市」を目指し、住んでよかった、これからも住み続けたいと実感できる魅力あるまちづくりのために、議員各位をはじめ、市民の皆様の温かい御支援と御協力をいただきながら、独掌不鳴の精神で協働と市民参画をキーワードに、市政運営に全力を傾注してまいりました。

そして、市長と語ろう住民懇談会では、市民活動団体や子育て中の方々、高齢者を介護している御家族や新成人の皆様とまちづくりについて意見を交換いたしました。

参加者の皆様からは、自分たちが地域でできること、市と協力してやりたいこと、あるいは参加者同士が連携してできることなど、前向きな御意見を多くいただいたところであります。

このように多く皆様方と御一緒に意義深い意見交換ができましたことは、大変ありがたく、改めて感謝申し上げますとともに、今後も市民の皆様方と意見交換の場を設け、御意見を伺ってまいりたいと思っております。

また、ことしは、オリンピック冬季競技大会が開催され、６月にはサッカーのワールド

カップが開催される年であり、ソチオリンピックでは、日本の中学・高校生をはじめ、１０代の日本代表選手がメダルを獲得し、また入賞され、その活躍から感動と元気をいただき、次代を担う若者の姿を頼もしく思ったところであります。

さらに、４年に一度のオリンピックに連続出場され、銀メダルを獲得した葛西選手や竹内選手、５大会連続で入賞した上村選手の活躍は、若さとパワーを補うベテランならではの技能や長年にわたる精進と健康管理のたまものであり、志を果たす姿に勇気をいただきました。

当市におきましても、小中高校生がバレーボールやホッケー、柔道や空道などの各種競技大会で、全国優勝をはじめ好成績をおさめ、２０２０年東京オリンピックで日本代表選手に選ばれることが期待される活躍をしております。

また、珠算やワープロ競技などでも、全国最高位の賞をはじめ多くの賞を受賞しております。

私は、子供たちのこのような頑張りに、子供たちをはじめ、市民の皆様の将来のため、幸せのため、我が郷土三沢市を、住んでよかった、これからも住み続けたいと実感できる魅力あるまちづくりに、誠心誠意邁進してまいりたいと気持ちを新たにいたしたところであります。

そして、三沢市総合振興計画後期基本計画の２年目がスタートします新年度では、計画実現のため、各実施計画の事業に取り組み、事務事業の効率的な執行と、めり張りのある財政運営に努めてまいります。

また、未来への展望を切り開いていくために今やらなければならない事業には、迅速果断に取り組んでまいりますので、市民の皆様並びに議員各位におかれましては、引き続き市政運営に御支援、御協力を賜りたいと存じます。

それでは、議案第２号平成２６年度三沢市一般会計予算について、その概要を御説明申し上げます。

我が国の経済動向については、景気回復の動きが確かなものになると期待されておりますが、こうした中において、政府は大震災からの復興を加速させるとともに、デフレからの早期脱却と経済再生を実現させるための経済財政運営を進め、日本再興戦略の実行を強化することといたしております。

また、医療・介護・年金・子育て等の社会保障関連事業については、合理的かつ効率的な実施を目指してはいるものの、少子高齢化に伴って、当該経費は増加する一方であることから、国は、これらの経費をはじめ、地方公共団体の安定的な財政運営に必要な一般財源総額を確保するため、その政策の一つとして、４月から消費税が増税されますが、これらの国の政策が地方財政へ与える影響は大きく、今後も経済情勢や国の政策を注視する必要があると思っております。

一方、当市の財政状況は、社会保障関連経費が年々増加していることに加え、自主財源の大宗をなす市税や地方交付税をはじめとする依存財源についても、大幅な増加を見込むことはできず、さらに消費税増税が地方財政へ与える影響も大きいことから、依然として厳しい財政環境に置かれているところであります。

このような厳しい財政環境の中、平成２６年度の当初予算編成に当たりましては、三沢市総合振興計画のまちづくりの基本方針に基づく各種施策を推進し、将来世代への持続可能な財政構造を確立するための予算編成を基本とし、「人とまち　みんなで創る　国際文化都市」建設のために、六つの都市像であります「健康で助け合うまちづくり」、「環境と共生し安心できるまちづくり」、「豊かな心と体を育むまちづくり」、「働き暮らせるまちづくり」、「生活に便利なまちづくり」、「健全で開かれたまちづくり」の実現を目指し、市勢発展に不可欠な事業の予算確保を図ったところであります。

その結果、平成２６年度三沢市一般会計当

初予算は、歳入歳出とも２０８億４，２００万円となり、前年度当初予算と比較し３億４，５００万円、率にして１．７％の増といたしたところであります。

それでは、平成２６年度における主要施策に対する予算措置の主なるものについて御説明申し上げます。

第１に、「健康で助け合うまちづくり」についてであります。

誰もが住みなれた地域の中で、健康で安らぎのある幸せな生活を営める環境を整えるため、高齢者が健康で生き生きと社会参加ができるような住民参加型の福祉活動を推し進め、また、障害者を地域社会で支え合いながら、その自立を支援するための障害者福祉サービス給付費や扶助費等に所要の予算を措置したほか、高齢者の要介護状態の進行を防ぎ、自立した日常生活の確保や生活相談等のため、デイセンター運営費に所要の予算を措置いたしました。

また、誰もが安心して子供を生み育てることができるよう、妊婦委託健康診査の無料診査事業や母子集団健康診査事業を継続するとともに、ひとり親家庭等への医療費給付事業、中学生までを対象といたしました子ども医療費給付事業等の各種医療費給付事業や、当市の特色ある事業であります地産地消でわんぱく家族米支給事業も継続してまいります。

さらには、母子家庭の就職に際し、生活の安定に資する資格取得や自立の促進を図る母子家庭等対策総合支援事業や、保護者が安心して就業できるように、地域子育て支援拠点事業や延長保育促進事業のほか、児童館運営費や各種扶助費などに所要の予算を措置し、児童福祉の向上にも努めるものであります。

市民の健康づくりの推進では、市民の健康の維持増進を目的に、健康診査、健康教育、そして健康相談及び訪問による保健指導等を実施する健康増進対策事業や各種ワクチンの接種費用助成事業、各種がん検診の実施とＰＥＴ検査のための施設等の整備に引き続き所要の予算を措置いたしました。

また、本年４月に施行されます消費税増税に伴う低所得世帯や子育て世帯への影響を緩和するため、臨時の給付事業費を予算措置いたしました。

第２に、「環境と共生し安心できるまちづくり」についてであります。

地球温暖化等の環境問題に対応し、市民の快適な生活環境を守るため、国際的に貴重なラムサール条約登録地であります仏沼や小川原湖をはじめとする当市の美しい自然環境を守り育て、未来にこれを引き継いでいくための自然保護費及びじんかい処理費や焼却施設の補修工事のための清掃センター整備事業につきまして、引き続き所要の予算を措置いたしました。

また、地域住民が安全に、かつ安心して生活できるよう防犯灯整備事業を継続し、さらに新規事業として、犯罪の抑制、防止のための防犯カメラ設置事業に所要の予算を措置いたしました。

防災対策につきましては、自主防災組織の体力強化や資機材の整備、あるいは提案型防災事業への補助を継続し、新規事業として、津波監視カメラ整備事業に所要の予算を措置いたしました。

また、航空機に起因する騒音障害等の実態を把握し、それらの障害を軽減解決するための新規事業として、騒音測定器設置事業に所要の予算を措置したところであります。

災害復旧関連につきましては、三沢市漁民研修施設等復興整備事業に、引き続き所要の予算を措置いたしました。

消防費につきましては、上十三地域消防通信指令業務の共同運用に伴う上十三消防指令センターの整備等に要する負担金等について、所要の予算を措置いたしたところであります。

第３に、「豊かな心と体を育むまちづくり」についてであります。

当市の国際的な地域特性を生かし、積極的に取り組んでまいりました国際化事業につき

ましては、グローバルな視野に立った人材育成を図るため、青森県とともに共同開催するグローバル人材養成セミナー事業を継続して実施するとともに、市民や子供たちの国際性を養い、外国の多様な文化への理解が深まるよう国際交流事業として、姉妹都市委員会補助金やジャパンデー、アメリカンデーへの補助金のほか、国際理解教育や市内全小中学校に英語指導助手を派遣する英語教育推進事業等にも、引き続き所要の予算を措置いたしました。

また、学校施設の環境改善を図るため、小中学校のトイレ改修及び暖房設備改修に所要の予算を措置いたしました。

さらに、市内小中学校の体育館等における安全確保のため、屋内運動場天井等落下防止対策事業に所要の予算を措置いたしました。

スポーツの振興につきましては、各種大会選手派遣費、大会運営費補助金等に、引き続き所要の予算を措置したところであります。また、(仮称)国際交流スポーツセンターの整備につきましては、建設工事等に所要の予算を措置いたしました。

第４は、「働き暮らせるまちづくり」についてであります。

経済の活性化は、雇用の確保や人口の定住化を促進し、市民の生き生きとした暮らしを支える原動力であり、当市の基幹産業であります農業、漁業はもとより、観光や新たな産業創出への支援、地場産業の競争力強化等、市経済活性化のための予算措置をいたしたところであります。

まず、農業では、次世代育成振興として、新規就農者の就農後の所得を確保するため、青年就農給付金、また、新規事業として、農道や排水路を整備する県営みさわ地区集落基盤整備事業及び北三沢土地改良区管内の一部で予定している圃場整備計画等に対する各種負担金に所要の予算を措置いたしました。

漁業では、岸壁や防波堤など、漁港施設の保全や耐震化等を実施するための県営事業に対する負担金や、効率的なホッキ貝漁を行うためのマンガン整備事業等に所要の予算を措置いたしました。

商工業では、経済・雇用対策事業として、住宅・空き店舗新築リフォーム補助金や中小企業に対する融資保証料補給金等による経営支援を図るため、新築リフォーム支援事業や中小企業対策に、引き続き所要の予算を措置いたしました。

観光事業では、観光資源の開発・宣伝、地産販売促進のために、観光客誘致対策事業や特産品開発促進と販路拡大に対する補助金等に所要の予算を措置いたしたところであります。

また、新たな産業導入と雇用創出を図るため、企業誘致につきましては、立地いたしました誘致企業に対する立地促進奨励金等について、引き続き所要の予算を措置いたしたほか、航空機産業の企業集積等につきましても、引き続きその推進を図ってまいります。

なお、本年は、みさわ七夕まつりが６０周年、みさわ祭りが９０周年、みさわ港まつりが３０回目という節目の年でありますことから、それぞれのお祭りの記念事業に対する補助金を新たに予算措置いたしたところであります。

第５は、「生活に便利なまちづくり」についてであります。

昨年、就航しました札幌丘珠線、復便しました大阪伊丹線を維持し、経済や観光など多方面において継続的に効果を上げていくために、空港の利用促進等に引き続き所要の予算を措置いたしました。

地域公共交通対策としては、コミュニティバスの運行を継続し、三沢駅周辺整備事業に要する経費を予算措置いたしました。

市道整備につきましては、引き続き市民生活と都市機能の向上を目的とし、新規に(仮称)市道堀口１２号線整備事業や市道中央町・駒沢線ほか１整備事業に着手するほか、市道東岡三沢・堀口線ほか１整備事業及び市道谷地頭・金糞線整備事業等、多くの継続事業の進捗を図るため、所要の予算を措置いた

しました。

公園につきましては、三沢公園やこがね公園等の改修整備について所要の予算を措置いたしました。

また、五川目地区の移転跡地を、仮称でありますが、国際交流農園として整備するため、五川目地区移転跡地環境整備事業費として所要の予算を措置いたしました。

第６は、「健全で開かれたまちづくり」についてであります。

市民と行政が協働関係を築き、市民主体のまちづくりを推進するための協働のまちづくり市民提案事業費と、市民参加型の新しい政策評価手法を構築するための市民参加型まちづくり評価事業費に所要の予算を措置したほか、自主的な地域町内会の連帯と積極的な活動を支援するため、三沢市連合町内会活動費補助金として所要の予算を措置し、市民との綿密な連携と住民自治の確立を目指してまいります。

また、ＣＡＴＶ施設の経年劣化、東日本大震災での長時間停電による放送中断、放送法の改正に伴い、改修が必要となったことなどから、放送システムを見直し、法改正に沿った、災害に強い放送施設として再整備をするために所要の予算を措置したところであります。

次に、歳入の主なものについて御説明申し上げます。

まず、市税につきましては、個人市民税の減収等が見込まれることから、前年度比２．６％の減といたしました。

地方譲与税及び地方消費税交付金等につきましては、前年度交付見込み額及び国の地方財政対策等を勘案しながら計上したところであります。

国有提供施設等所在市町村助成交付金につきましては、前年度交付実績によりまして、前年度比０．２％の増といたしました。

地方交付税につきましては、前年度交付実績及び国の地方財政対策等を勘案し、前年度比０．７％の減といたしました。

国庫支出金につきましては、大型事業であります屋内ゲートボール場改修事業や、（仮称）国際交流スポーツセンター整備事業が本格化したことなどによりまして、前年度比８．４％の増となり、県支出金につきましては、再生可能エネルギー等導入推進事業費補助金の減額などによりまして、前年度と比較して０．１％の減といたしたところであります。

繰入金につきましては、東日本大震災復興推進基金繰入金や東日本大震災復興交付金基金繰入金等が減額となったものの、財政調整基金繰入金や公共施設等整備基金繰入金等が増額となったことから、前年度比７．２％の増といたしたところであります。

市債につきましては、地域総合整備資金貸付事業債の増額等によりまして、前年度比１２．３％の増となったところであります。

以上が、平成２６年度三沢市一般会計予算の概要であります。

次に、議案第３号から議案第１０号までは、平成２６年度各特別会計等の予算であります。内容につきましては、御審議の際、詳細に御説明申し上げたいと存じますので、御了承願いたいと思います。

次に、議案第１１号は、専決処分の承認を求めることについてであります。

平成２５年度三沢市一般会計補正予算（第４号）の専決要因といたしましては、除雪費の支出が例年を上回り、今後も降雪が予想されることから、除雪業務に要する経費の予算措置が緊要となりましたので、地方自治法第１７９条第１項の規定に基づき、専決処分をしたものであります。

この結果、補正総額は、歳入歳出ともに１億円の増額補正で、既定額との累計では２１０億７，８４０万円となったところであります。

次に、議案第１２号平成２５年度三沢市一般会計補正予算（第５号）についてであります。

今回の補正予算は、東日本大震災復興交付

金や核燃料物質等取扱税交付金による基金積立金の予算措置のほか、災害復旧事業及び国庫補助事業の確定によりまして、事業費の減額や緊要な一般行政経費の補正であります。

この結果、補正総額は、歳入歳出ともに６，９００万円の減額補正で、既定額との累計では２１０億９４０万円となったところであります。

次に、議案第１３号から議案第１７号までは、平成２５年度各特別会計等の補正予算であります。内容につきましては、御審議の際、詳細に御説明申し上げたいと存じますので、御了承願いたいと思います。

次に、議案第１８号から議案第２７号までは、行政運営上必要な条例の制定または改廃であります。

次に、議案第２８号は、青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更についてであります。

次に、議案第２９号及び議案第３０号は、市道の路線の廃止及び認定についてであります。

なお、議案第１９号三沢市特別職の職員の給料等に関する条例及び三沢市教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、行政改革を引き続き推進するために、市長、副市長及び教育長の給料月額を引き続き引き下げるものであります。

以上、平成２６年度における市政運営に対する所信の一端を申し上げるとともに、提案いたしました議案の主なるものについて、その概要を御説明申し上げましたが、議事の進行に伴い、御質問に応じ、本職並びに関係部長等から詳細に御説明申し上げたいと存じますので、何とぞよろしくお願いを申し上げます。

―――――――――――――――――――――

◎日程第３５　議案の説明

○議長（舩見亮悦君）　お諮りします。

ただいま一括上程いたしました全議案に対する当局の議案説明は、会議規則第３７条第３項の規定により省略したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、議案の説明は、省略します。

―――――――――――――――――――――

◎日程第３６　請願第１号

○議長（舩見亮悦君）　日程第３６　請願第１号を議題とします。

お諮りします。

この請願は、請願文書表のとおり、総務文教常任委員会に付託したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（舩見亮悦君）　御異議なしと認めます。

よって、請願第１号特定秘密保護法の撤廃を求める意見書採択の請願は、総務文教常任委員会に付託することに決しました。

―――――――――――――――――――――

○議長（舩見亮悦君）　以上で、本日の日程は終了しました。

なお、明４日及び５日は、議案熟考のため、本会議は休会となります。

次回本会議は６日で、市政に対する一般質問を行います。

本日は、これをもって散会します。

午前１０時３８分　散会